# **MITSUBISHI**

# 三菱パイプ用ファン 人感センサー付

# トイレ・洗面所用

	77 UPA(77) 713
形名	機能
V-08PA6	
V-08PAD6	人感センサー付 (停止タイプ)
V-08PALD6	- 人感センサー付 (常時弱運転タイプ)
V-12PALD6	人感 ピノリーN (吊时羽)埋転タイプ)
V-08PAS6	
V-12PAS6	人感センサー付 (停止タイプ)
V-08PASD6	電気式シャッター付
V-12PASD6	]



お客さま用

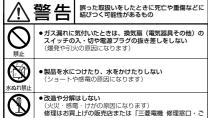
## 取扱説明書

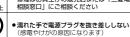
- ●ご使用の前にこの取扱説明書をよくお読みになり、正しく安全にお使いください。
- ●添付別紙の「三菱電機 修理窓口・ご相談窓口のご案内」とともに保管してください。

This appliance is designed for use in Japan only and can not be used in any other country No servicing is available outside of Japan.

# 安全のために必ず守ること

誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を次の表示で区分して説明しています。







● 交流 100V を使用する (直流や交流 200V を使用すると感電の原因になります)

●電源ブラグの刃および刃の取付面にほこりが付着している 場合はよく拭く。また、がたつきがないよう刃の根元まで 確実に差し込む

(火災・感電・けがの原因になります)

●お手入れの際は電源プラグをコンセントから抜くか、分電 盤のブレーカーを切る (感電やけがの原因になります)

●製品についた水(結露水や雨水)を拭き取る際は電源ブラグをコンセントから抜くか、分電盤のブレーカーを切る (感電の原因になります)

注意 誤った取扱いをしたときに 傷害または家屋・家財など の損害に結びつくもの ●本体に異常な振動が発生した場合は使用しない (本体・部品の落下によるけがの原因になります)



●高温(40℃以上)になる場所や直接炎があたったり、油煙の多い場所や有機溶剤のかかる場所で使用しない (火災の原因になります)



●運転中は羽根の中に指や物を入れな (けがの原因になります)

●電源ブラグを抜くときには電源コードを持たずに、先端の電源ブラグを持って引き抜く (感電やショートの原因になります) お手入れの際は手袋を着用する (着用しないとけがの原因になります)



●部品の取付けは確実に行う (落下によるけがの原因になります)

●長期間使用しないときは、電源ブラグをコンセントから抜くか、分電盤のブレーカーを切る (絶縁劣化による感電や漏電火災の原因に

# ご使用にあたってのお願い

- 換気扇設置場所で中性以外の洗剤や消毒剤などを頻繁に使用すると寿命が短くなる場合があります。
- お手入れに下記の溶剤・洗剤を使用しないでください(中性洗剤をご使用ください)。 シンナー、アルコール、ベンジン、ガソリン、灯油、スプレー、酸性洗剤、アルカリ性洗剤、化学ぞうきんの クレンザーなどの研磨材入りの洗剤、殺菌剤、消毒剤など(異常音の発生、変質、変色、塗装はがれの原因)
- ●長期間使用しない場合などは、分電盤のブレーカーを切ってください。 の換気扇は自動運転タイプですので、分電盤のブレーカーを入れたままですと本体スイッチが切の状態でも約 0.1W の電力を 消費します。

## 使用方法

この換気扇は「人感センサー付」です。自動運転を行う製品のため、お客さまが操作する必要はありません。 本体の運転スイッチは「自動」(壁スイッチがある場合、壁スイッチは通常「入」)にしてください。

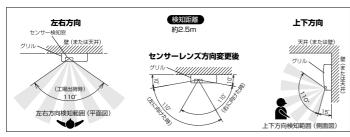
センサーの特性上、検知範囲(下図 部)を横切る動きは検知しやすく、センサーに真っすぐ近づく動きは検知しに くい場合があります。センサーレンズの向きは左右に変更することができますので、検知しにくい場合は検知しやすい向 きに変更してください。

## センサー検知範囲を左右に変更する場合

1. 本体からグリルをはずす。 (グリルのはずしかたは お手入れ を参照ください) 2. 手でセンサーレンズの箱の左右を押して方向を変える



※イラストはV-08PASDsを示す



# お願い

- ■人体温度と周囲温度の差で検知をしますので、室内温度と人体温度の差が少ない状態では検知しにくくなります。
- | 医房器具の連転の入り時のほか次のような温度変化があると誤検知することがありますが、温度が安定した状態になると 譲検知しなくなります。 光や温度の急激な変化 (画射日光が入ったとき、白熱灯をそばで点灯させたときなど) 強力な電気雑音 大きな振動・衝撃 動物の動き 風の強い日

運転	人の動き	換気扇の動き			
スイッチ		停止タイプ	常時弱運転タイプ		
自動	室内に 入る	センサーが人を検知			
		運転開始 (シャッター 「開」)	強運転		
	室内より出る	センサーが人のいないことを検知			
		約11分間運転継続			
		停止 (シャッター 「閉」)	弱運転		
連続	常に運転				
ŧЛ	停止(制御基板には通常しています)				

## 自動モードについて

- ※電源投入直後約1分間は、強制運転します。
- ※無人時にファンが停止(または弱運転)していることをご確認いただけるよう、センサーが人を検知してから約3秒後に運転を開始(強運転)する仕様としてい ます。
- ※運転ランプ(赤)は運転中点灯し、停止状態で消灯します。(常時弱運転中は点灯)
- ※換気扇が取付けられている部屋に人が居ても、センサ 一検知範囲内に人が居ない場合、もしくは検知できない場合は運転(または強運転)しません。
- ※入室中でも長時間(約11分間)人の動きがない場合、 運転を停止(または弱運転)することがあります。こ の場合はセンサーが検知できるように、手などを動か してください。
- ※自動運転時の停止状態について(停止タイプのみ) センサーが検知範囲内の人の有無を検知し続けるため に運転が停止した状態でも約 1.0W の電力を消費します。

## お手入れ

運転モード

グリル(センサー検知窓)、シャッター、羽根にほこりが付着しますと風量低下や異常音発生・検知不良の原因になりますので、約4か月に1度を目安に清掃してください。

●長い間ご使用の換気扇は、使用上支障がなくても安全のための点検(「愛情点検」を参照ください)をお願いします。

## 1. 清掃部品を取りはずす

- 1. グリルの取手部を手前に引きながら斜めに持ち上げてはずす。 2. シャッター枠のつまみを持ち、横にスライドさせて手前に取り はずす。(電気式シャッター付のみ)

## 2. 清掃する

- 1. グリル (センサー検知窓)、シャッター枠は中性洗剤を溶かした ぬるま湯 (40℃以下) に浸して汚れを落としてからきれいな 水で洗い、よく乾かす。
- 2. 羽根、本体は中性洗剤を溶かしたぬるま湯(40℃以下)に浸した布で汚れをふき取った後、洗剤が残らないように乾いた布で大くがく。

# 3. お手入れ後の取付け

- 取付けは取りはずしと逆の順序で行う。
  シャッター枠は最後まで差し込んでください。
- 取付け後、次の確認をする。
  シャッター枠・グリルが確実に取付けられていますか。
- (2) 電源コードに傷・いたみはありませんか。 (3) 異常な音が出ていませんか。 (必ず運転をして確認してください)



## お願い

洗剤などをご使用の場合は中性洗剤をご使用ください。
 センサーレンズは乾いた布で汚れを落としてください。
 お手入れの際、シャッターはシャッター枠からはすさないでください。また、羽根に衝撃を与えたり、シャッターの中央部やモーターの軸に無理な力をかけないでください。
 (シャッター開閉不良や異常音発生の原因になります)

# 故障かな?と思ったら

◆次のような症状があれば点検してください。点検・処置をしても直らない場合、または下記以外の現象が生じた場合は、 事故防止のため分電盤のブレーカーを切るか、電源ブラグをコンセントから抜いて、お買上げの販売店または、工事店 故防止のため分電盤のブレ にお申しつけください。

こんなとき	原 因	点検・処置
スイッチを入れても羽根が	電源ブラグがコンセントに差し込まれていますか	> 差し込みます
回転しない	分電盤のブレーカーが切れていませんか	> 「入」にします
	換気扇の運転スイッチが「連続」になっていませんか	>「自動」にします
羽根が停止しない	常時弱運転タイプ (V-08・12PALDe) は、羽根が停止しません	正常です
	シャッターにほこり、異物が付着していませんか	> 清掃します
シャッターが閉じない	シャッターがシャッター枠やシャッターに引っ掛か っていませんか	引っ掛かりを取り除きます
	電子式スイッチ(半導体制御による速調スイッチ・ターイマー等)と組み合わせて使用していませんか	販売店または工事店へ連絡します
シャッターがばたつく 羽根が逆転する、回転が遅 い、または不規則	外風の影響にて発生する可能性があります	無風状態で確認します
	シャッターにほこり・異物が付着していませんか	> 清掃します
シャッターが開かない	シャッターに水が付着していませんか	> 水を拭き取ります
	シャッターが確実に取付けられていますか	>取付け直します
運転中に異常音や振動がす	羽根・グリル・シャッターにほこり・異物が付着して いませんか	清掃します
3	本体・グリル・シャッターが確実に取付けられていま すか	取付け直します
人を検知しない	使用方法をご覧ください	
停止しない (自動運転)	使用方法をご覧ください	
数分で運転停止(弱運転)す	本製品は電源投入直後約1分間は強制運転し、停止(V-	08·12PALD6は弱運転)します
<u>వ</u>	壁スイッチを使用し、電源をOFFにしていませんか	> 壁スイッチで常時「ON」にします

三菱パイブ用ファンのアフターサービスは、お買上げの販売店かお近くの「三菱電機 修理窓口・ご相談窓口」(別紙) にご相談ぐださい。長年ご使用いただくためには、換気扇のメンテナンスが必要です。モーターは消耗部品です。

# ■補修用性能部品の保有期間

当社は、このパイプ用ファンの補修用性能部品を製造打切り後6年保有しています。 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です

形 名	電源 (V)	ノッチ	消費電力(W)		風 量 (m <sup>3</sup> /h)		騒 音(dB)		質量 (kg)
		795	50Hz	60Hz	50Hz	60Hz	50Hz	60Hz	□ (Kg)
V-08PA6	100	-	3.5	3.8	75	85	23	25.5	0.63
V-08PAD6	100	-	3.5	3.8	75	85	23	25.5	0.60
V-08PALD6	100	強	3.5	3.9	75	85	23	25.5	0.60
		弱	2.9	2.9	43	44	16	16	
V-08PAS6	100	-	5.9	6.4	75	85	25	27	0.72
V-08PASD6	100	_	5.9	6.4	75	85	25	27	0.68
V-12PAS6	100	_	7.6	8.2	135	145	31	33	1.10
V-12PASD6	100	_	7.6	8.2	135	145	31	33	1.11
V-12PALD6	100	強	4.8	5.4	135	145	29	31	0.93
	100	弱	3.8	4.1	105	105	23	23	0.93

※特性はJIS C 9603に基づく



てのようなてとは ありませんか。

●スイッチを入れても羽根が回転しない ●運転中に異常音や振動がする。 ●回転が遅いまたは不規則。 い。 シスが必要な部品です) (モーターはメンテアノ人か必要が ●こげ臭いにおいがする。本体取付部に腐食、破損等がある。



故障や事故防止のため、電源を切って必ず販売店にご連絡ください。 点検、修理に要する費用は販売店 こご相談ください。

形名 お買 上げ年月日 匥 月 В お客さま お買上げ店名 (住 所) メモ サービスを依頼されるとき便利です。 (電話番号)

この製品には地球環境保護の 一環として再資源化ができる ように主なプラスチック部品 に材質名を表示し (材質名は主材料にISO) 規定の略号を使用。

# **-菱電機株式会社** 中津川製作所 〒508-8666 岐阜県中津川市駒場町1番3号 電話 0573-66-2111